



2021年5月11日

各 位

会 社 名 神鋼鋼線工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 河 瀬 昌 博
(コード番号 5660 東証2部)
問合せ先 取締役常務執行役員 吉 田 裕 彦
(TEL. 06-6411-1051)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2021～2025年度中期経営計画「Go To Next神鋼鋼線～2025～」を策定いたしましたので、添付資料の通り、お知らせいたします。

以上



神鋼鋼線グループ^o中期経営計画 Go To Next神鋼鋼線～2025～

社会が前に進むために、

「なくてはならない価値」を提供し続ける

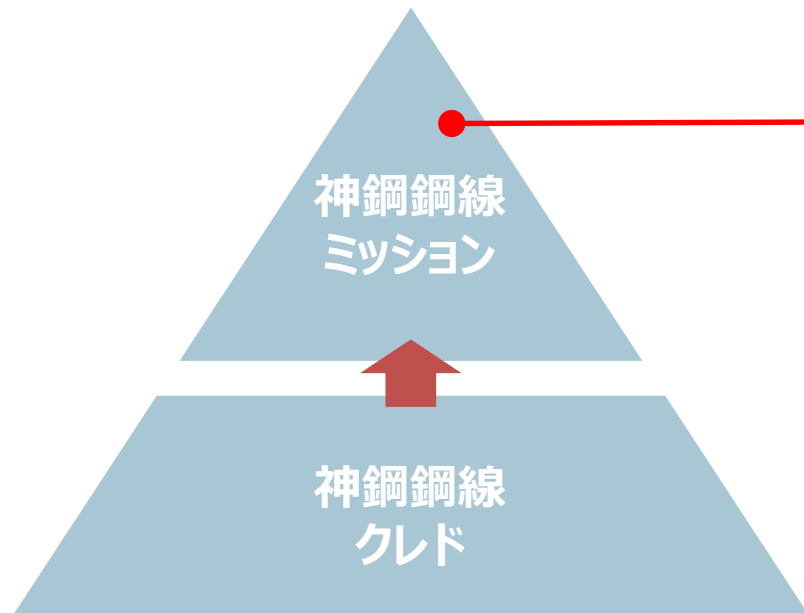
神鋼鋼線工業株式会社

2021.5.11

Copyright © 2021 KOBELCO WIRE COMPANY, LTD. All rights reserved.

1-1.当社グループの理念体系

■ 神鋼鋼線ミッション



「神鋼鋼線ミッション」とは…

- 神鋼鋼線グループが社会の一員として「果たすべき役割」を明文化し、すべてのステークホルダーの皆様に宣言することで、使命を果たし続けるために努力することをお約束するものです。



社会が前に進むために、
「なくてはならない価値」を
提供し続ける

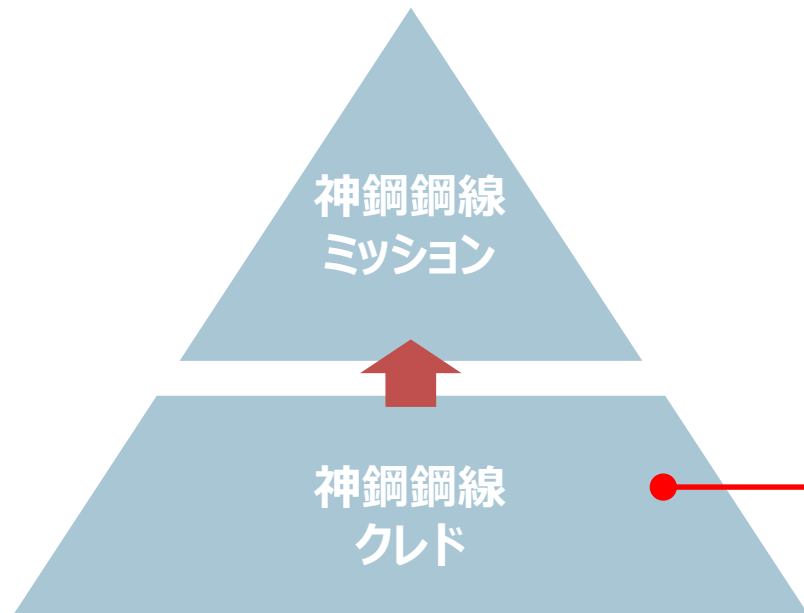
私たちが生み出す製品・サービスは人々の目に直接触れないものも多いですが、
社会の基盤を支える必要不可欠なものであると自負しています。
道路・構架・建築・防災・海洋・自動車・産業機械・家庭用電器などの幅広い領域で、
「より強く」「より軽く」「より細く」「より高く」「より速く」
といった様々なニーズにお応えすることで、
人々の豊かで安全・安心な暮らしと産業の発展を支えています。

これからも、社会の一員として、今あるものを守っていく責任を担いながら、
現状に満足することなく改善・進化に挑戦し、
あらゆるステークホルダーのご要望やご期待に、誠実にお応えしていきたい。
技術と誇りを次の世代へ受け継ぐことで、目まぐるしく変化する社会がその時々に必要な
「なくてはならない価値」を提供し続け、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

神鋼鋼線工業株式会社

1-2.当社グループの理念体系

■ 神鋼鋼線クレド



「神鋼鋼線クレド」とは…

- 従業員・役員が全員で議論・共有した「大切にしたい価値観」とそれらを体現する具体的な行動を言語化したものです。日々の行動や意思決定の指針として私たち一人ひとりが常に意識し、実践することで、ミッションの実現を目指します。



お客様と社会に対して
誠実に向き合い、
次の世代へ、つないでいく

「意志」

Will (for the future)

- 自分の考えを伝える
- やりとげる

「団結」

Share happiness

- 相手を尊重し、感謝する
- 共に、汗をかく

「挑戦」

Challenge positively

- ありたい姿を思い描く
- 高い目標を掲げる

神鋼鋼線工業株式会社

2-1.事業概要 特殊鋼線関連事業

道路・橋梁に用いられるプレストレストコンクリート用鋼材や、自動車・産業機械等に利用されるばね用の特殊鋼線の製造・販売。

公共事業(国内)

道路・橋梁の補強材であるPC鋼材を供給。さらに、被覆等の加工技術の付加により耐久性や現場での作業性を向上。

主な用途

- 高速道路等床版
- PC橋梁
- アンカー 等



自動車(国内・海外)

自動車の軽量化(燃費向上)を実現する高強度かつ加工しやすいOT線を供給。

主な用途

- エンジン・クラッチ用ばね
- 内装部品用ばね 等



主要分野

建設関連(国内)

高い耐久性や大スパン構造が要求される建築構造物用に、様々なPC鋼材を供給。

主な用途

- マンション
- 倉庫・学校
- 他、コンクリート二次製品



その他

多様な分野へ加工難度の高い特殊鋼・特殊合金線を供給。

主な用途

- 化学プラント用ボルト(チタン線)
- ディスペンサーボトル用ばね(ステンレス鋼線)
- プリンター用ばね(ニッケルめっき線) 等

超高層用エレベータロープなどの高機能品から、幅広い分野で利用される一般品まで、多種多様なワイヤロープを製造・販売。

エレベータ(国内・海外)

常時荷重がかかる環境下でも安定した稼働ができる、高耐久性と柔軟性を兼ね備えたロープを供給。

主な用途

- 高層建築用エレベータ
- 実績: Burj Khalifa
東京スカイツリー 等



クレーン(国内・海外)

高い技術力により、使用環境や用途に合わせた様々な特性のロープを供給 (非自転性・柔軟性・耐摩耗性等)。

主な用途

- ジブクレーン
- クローラークレーン
- タワークレーン 等



主要分野

土木(国内)

土木分野で広く利用される耐衝撃性や加工性に優れた高機能ロープを供給。

主な用途

- 起重機
- 杭打機
- ガードケーブル 等



その他

ステンレスを利用した高耐食性ロープなどの特殊ロープを供給。

主な用途

- 水門
- 水処理施設 等



2-3.事業概要 エンジニアリング関連事業

橋梁用ケーブルの設計から製造、点検、メンテナンスまで総合サービスを提供するほか、耐震・防災関連製品の新製品開発・製造・販売を実施。

橋梁(国内)

耐久性と空力特性等の優れたケーブル加工技術により、日本各地の橋梁で採用。

主な用途

- 吊橋・斜張橋・アーチ橋
実績: 気仙沼湾横断橋
九折瀬橋 等



メンテナンス(国内)

ケーブル製造のノウハウを生かして質の高い橋梁ケーブルの点検・メンテナンスサービスを提供。

主な用途

- 吊橋・斜張橋のケーブルの点検・補修・補強



主要分野

耐震(国内)

独自製品の耐震CB(ケーブルブレース)等、耐震補強材の開発・供給。

※耐震CBは大掛かりな足場不要・重機不要・火器不使用など非常に施工性が高い

主な用途

- S造の工場・倉庫等の壁・屋根の耐震補強



防災(国内)

道路・橋梁や洋上構造物等に利用される防災製品の開発・供給。

主な用途

- 道路の標識・照明・遮音壁・吸音板・トンネル内装板等の落下対策
- 落橋(橋桁の落下)防止
- GPS波浪計等の浮体式構造物の係留 等

環境変化に適応し、持続的に成長できる企業基盤の構築

社会的価値の向上

SDGsを中心とする
社会課題の解決に向けた
事業やサービスの展開

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

従業員エンゲージメント の最大化

企業理念の浸透や、
働きがい・働きやすさの
追求による、
従業員が誇れる会社作り



安定収益

売上300億円以上、
経常利益15億円以上、
ROS5%以上の継続達成
※グループ連結



3-2.2025年度目標

売上-----
315億円

経常利益-----
16億円

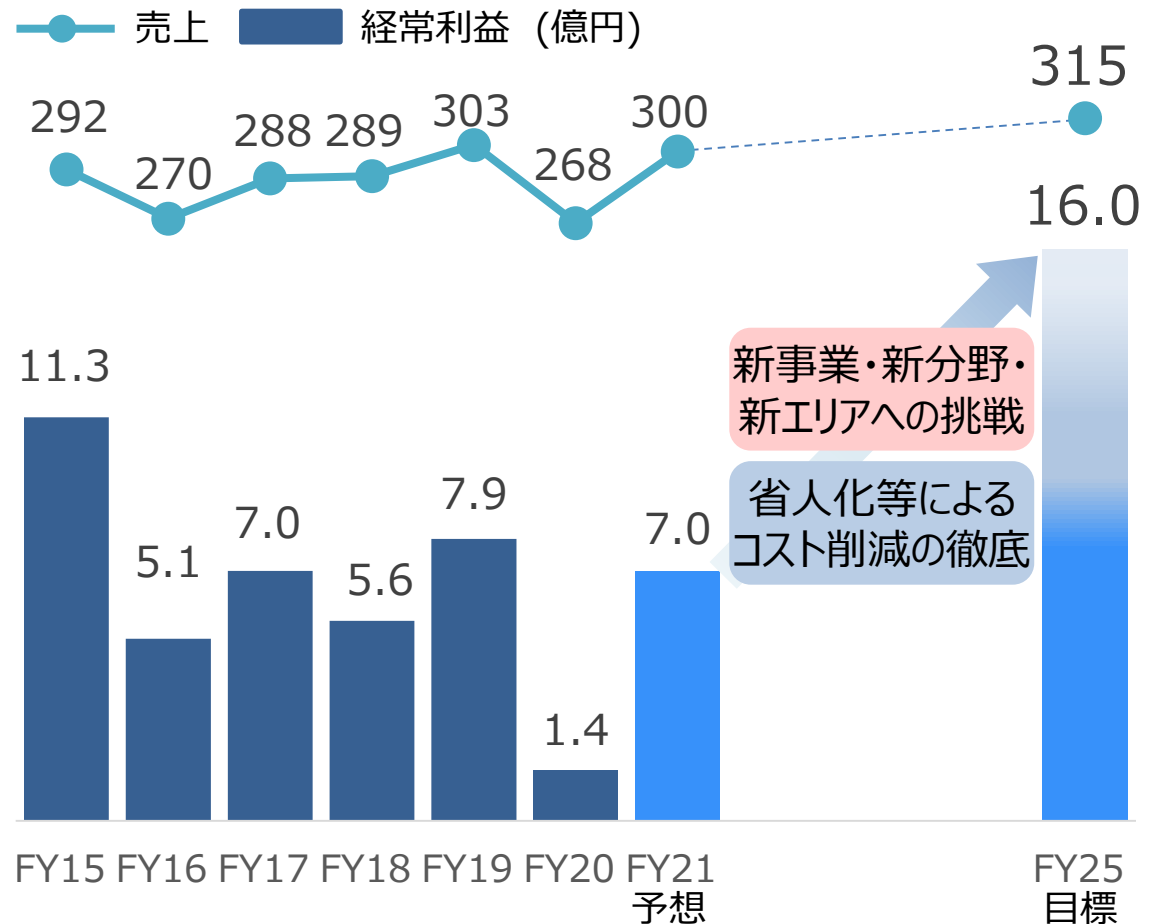
ROS-----
5%

ROE-----
5%

D/Eレシオ-----
0.5倍以下

配当性向-----
30~40%程度

将来的な環境変化を見越し、これまで培った技術やノウハウを活かした新しい挑戦や、コスト競争力強化により、収益基盤の安定化を図る。

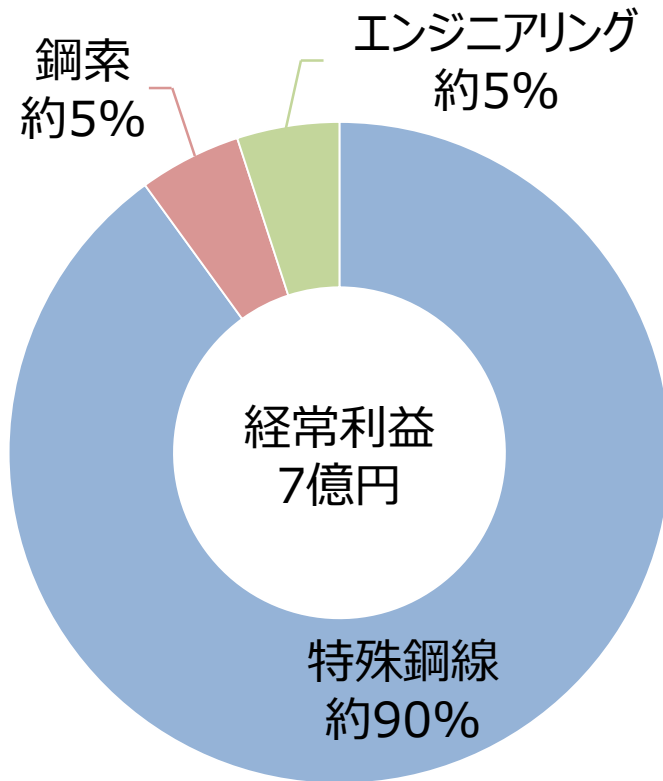


3-3.2025年度目標(事業毎の割合イメージ)

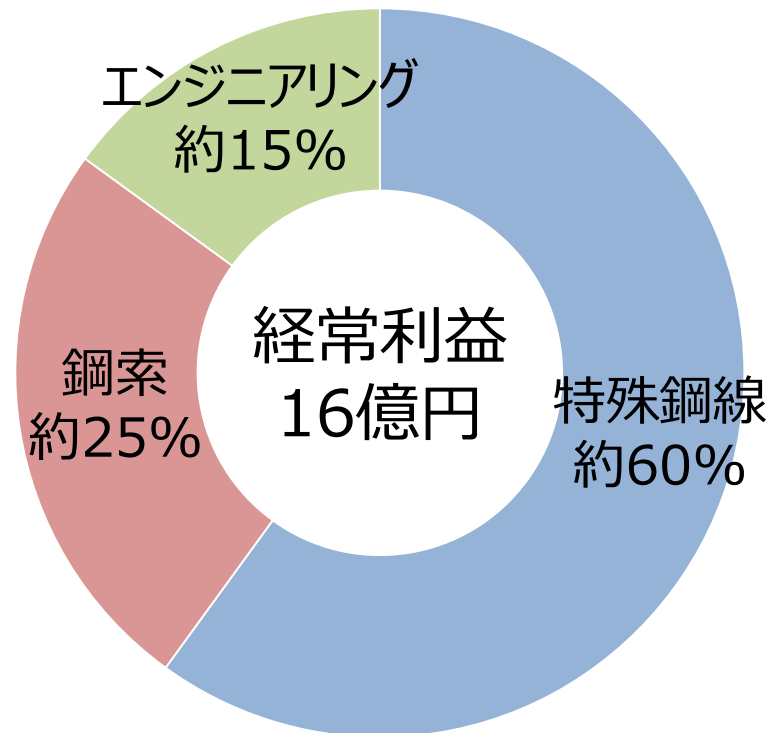
鋼索関連事業およびエンジニアリング関連事業の収益力を向上し、それぞれの事業において安定した収益の創出を目指す。

FY21(予想)

FY25(目標)



<



4.市場環境・動向

公共事業や土木など主要分野の市場縮小に備え、建設関連やメンテナンス・耐震防災など成長分野での事業拡大が必須。

特殊鋼線

公共事業



国内の新設される橋梁・高架橋が減少し、補修・補強が増加。それに伴いPC鋼材の使用量は減少。

自動車



世界的な需要は増加。但し、HV・PHVを含むエンジン車の需要は減少。(25年度までは微減)

建設関連



ECOMERS拡大による物流施設の建設や老朽化庁舎・学校の建替等、PC工法と親和性の高い需要が増加。

鋼索

エレベータ



東南アジア・中東での高層ビル建設増加により、メインターゲットの高層用エレベータは需要増加(中・低層用は参入メーカーが多く、価格競争激化)。

クレーン



東南アジアにおける荷扱い量の増加により、港湾クレーンの取換需要は増加(汎用品は価格競争激化)。

土木



国内需要は減少し、さらに、汎用品を中心に海外品の流入が増加。

橋梁



中期的には大型ケーブル橋の新設案件が多数あり(長期的には減少)。主な案件:京浜運河橋・河内川橋・大阪湾岸西伸部(新港・灘浜)等

メンテナンス



建設から50年が経過する既存ケーブル橋が多数あり、メンテナンス需要が長期的に発生。

耐震・防災

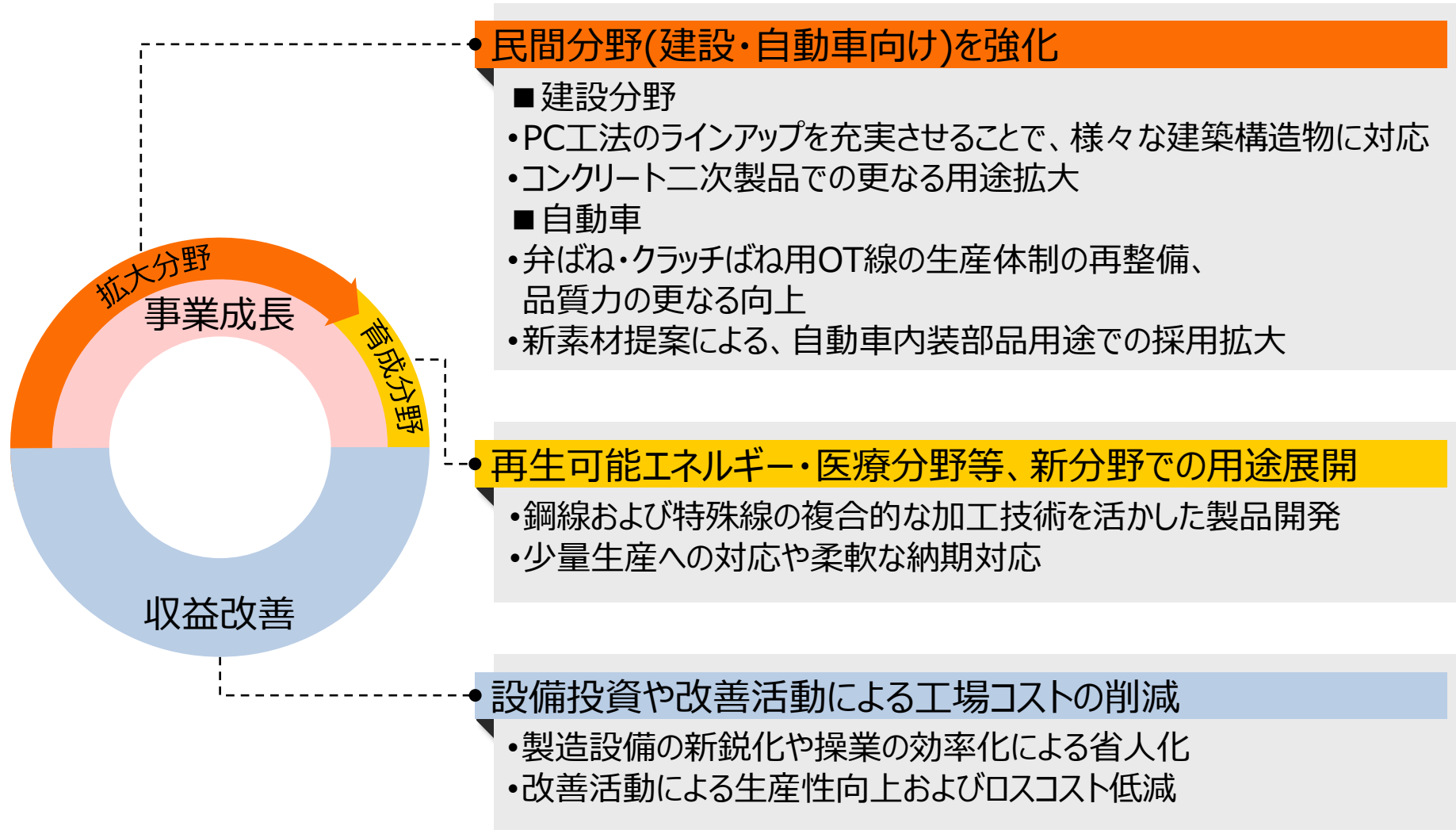


自然災害への備えとして、様々な建築物の耐震補強需要が長期的に発生。

エンジニアリング

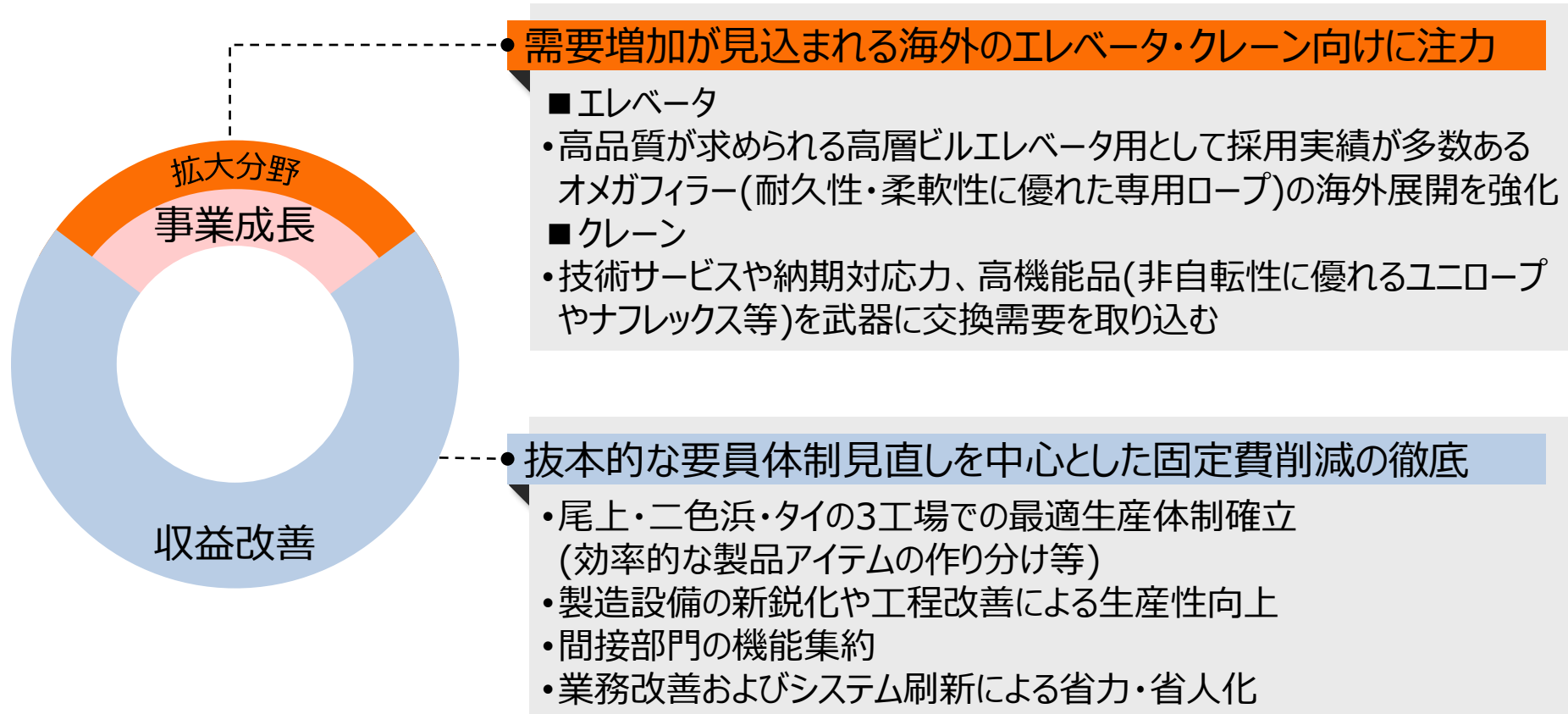
5-1.重点実施事項 特殊鋼線関連事業

公共事業の将来的な縮小に備え、建築・自動車向け分野で事業を拡大する。また、中長期的な成長のため、新分野での用途展開にも注力。



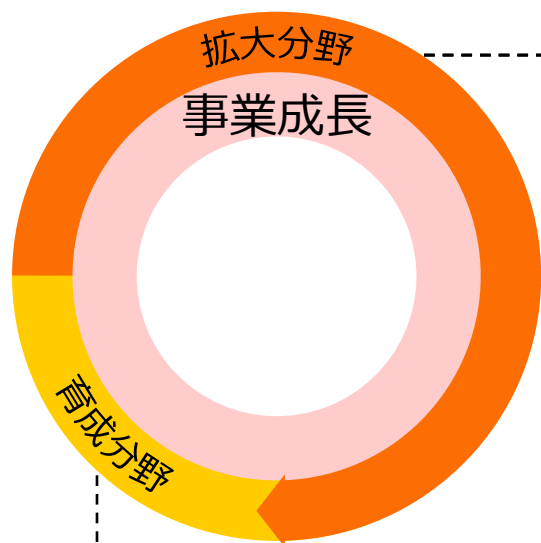
5-2.重点実施事項 鋼索関連事業

エレベータ・クレーン分野における高付加価値製品の海外販売を拡大する。一方、収益改善のために、要員の見直し等の体制変更が急務。



5-3.重点実施事項 エンジニアリング関連事業

独自技術の提案により、新設橋梁での当社ケーブルの採用を増やす。
また、メンテナンスや耐震分野を事業の主力となるよう規模拡大する。



● 新設橋梁への技術的差別化によるスペックイン活動

- 橋梁の建設費および維持管理費の低減につながる空力技術の提案
- 長寿命化に寄与する耐久性能(耐疲労性・防食性等)の更なる向上
- ケーブルメンテナンス負荷軽減技術等の開発

● 橋梁ケーブルメンテナンスのスタンダードを確立

- 橋梁の安全性維持に必要なケーブル内点検や適正なメンテナンスの手法を標準化し、その普及活動を推進
- 点検から工事までワンストップでのサービス提供

● 耐震ケーブルブレースの市場浸透

- 工場・倉庫など大型建造物向けのPR活動を推進
(建屋使用停止が短期間・狭小空間でも施工可能等の特徴に訴求)
- RC造・SRC造・木造建築(重要文化財含む)など、S造以外への展開

● 防災対策製品の開発

- 戸建住宅の耐震補強システム
- 洋上風力発電等向けの新たな係留索 等

6.経営資源投入計画

設備投資は、減価償却費を現行水準に止める範囲で、厳選実施する。

設備投資

投資額(5年)60億円

収益性向上 20億円

- PC鋼材製造設備の省人化
- OT線の製造工程の改善
- ロープ製造設備の設備更新
- 橋梁用ケーブルの生産能力増強
- 在庫搬出作業の自動化 等

安全・設備更新 20億円

- 安定稼働に必要な設備更新
- 工場建屋の計画更新
- 安全性向上のための設備改修
- 省エネ関連設備 等

DX、働き方改革 10億円

- RPA・製造データの自動収集等のDX関連
- 販売管理等のシステム刷新
- 働きやすい職場環境への改善 等

※その他、経常的工事等で10億円計上

研究/事業開発

新製品

- ケーブルモニタリングシステムの開発
- 繊維系緊張材の開発
- OT線の新規用途開発
- 新分野進出に向けた技術導入 等

新サービス等

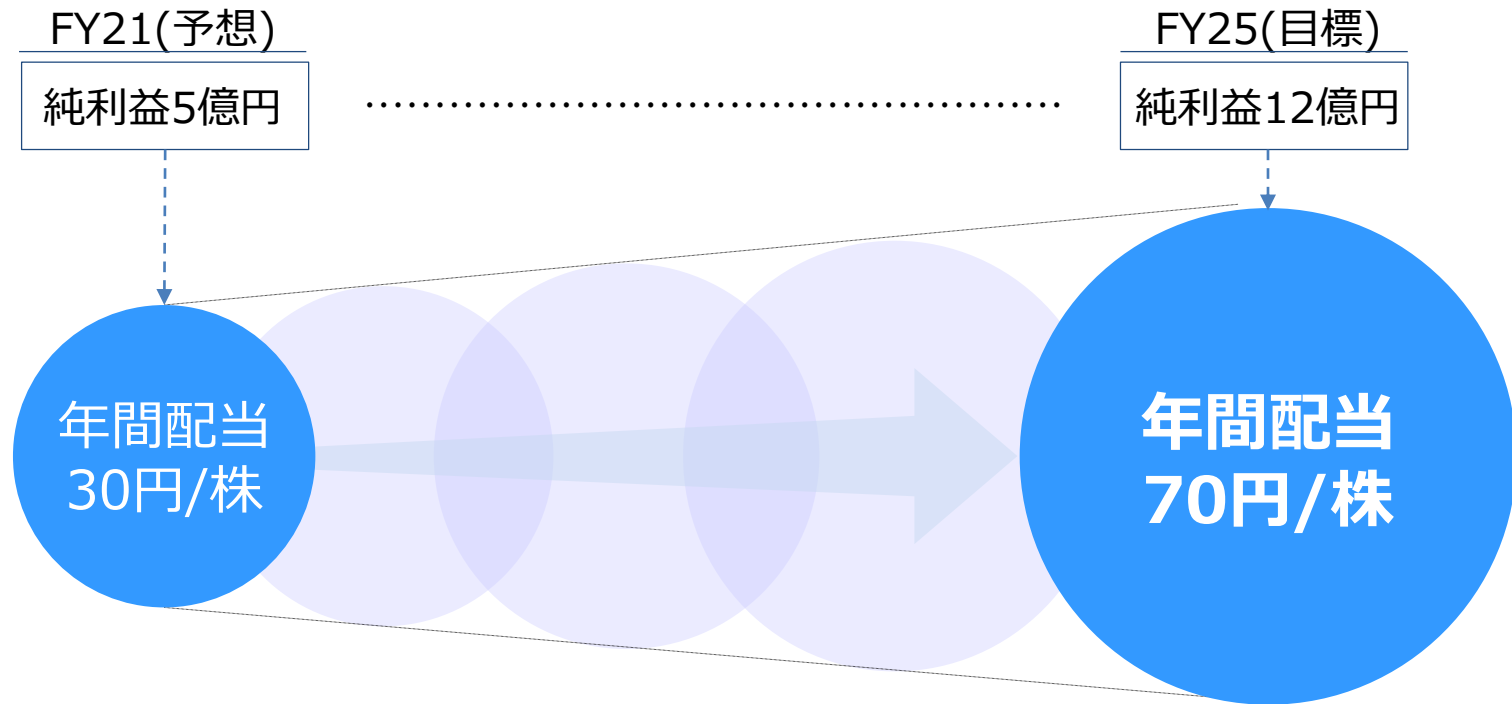
- メンテ事業拡大のための技術者採用
- メンテ事業におけるAR技術の活用
- アライアンスによるバリューチェーンの拡充
- AIによる製造条件予測手法の開発 等

人材投資

- 人事制度改革(働きがい醸成・働きやすさ向上)
- 65才停年延長制度の導入
- 研修等、人材育成施策の拡充 等

7.株主還元方針

安定した収益基盤の確保に努めると共に、一層の経営基盤の強化や将来の事業展開を勘案し、内部留保の充実を図りながら、**連結配当性向30~40%(年間)程度の継続的な利益還元を目指す。**



神鋼鋼線グループのSDGsへの貢献

1.SDGsへの貢献



社会が前に進むために、
「なくてはならない価値」を
提供し続ける

人々の豊かで安全・安心な暮らしと
産業の発展を支える

社会の一員として、お客様と
社会に対して、誠実に向き合う

全ての従業員が、仲間とともに誇り
をもって働ける会社を目指す

事業を通じて
持続可能な
社会の実現に貢献

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2.SDGsへの貢献

人々の豊かで安全・安心な暮らしと産業の発展を支える

橋梁や高架橋の安全・安心への貢献

橋梁や高架橋の耐久性向上に寄与するアフターボンドやセミパラレルワイヤケーブルをはじめとする当社製品や技術を提供し続けることで、高速道路や鉄道などインフラの安全・安心の確保と長寿命化の一翼を担っています。

(関連事業) 特殊鋼線関連事業、エンジニアリング関連事業
(主な製品) アフターボンド・マルチケーブル・ECFストランド・SETケーブル(補強用ケーブル)
・構造用ワイヤロープ・セミパラレルワイヤケーブル

貢献するSDGs



土砂災害などの自然災害に対する防災への貢献

地すべりや落石などを防止する装置にPC鋼より線やエネルギー吸収ユニット「フリクッション」などの製品や技術を提供し続けることで、土砂災害などの自然災害の防災や減災の一翼を担っています。

(関連事業) 特殊鋼線関連事業、エンジニアリング関連事業
(主な製品) 永久アンカー(PC鋼より線を使用)・亜鉛めっき鋼線・ECFストランド、フリクッション

貢献するSDGs



3.SDGsへの貢献

人々の豊かで安全・安心な暮らしと産業の発展を支える

大空間構造の実現による豊かな暮らしへの貢献

建築構造物に、耐食性や機能性などの付加価値を加えた高機能ケーブルや技術を採用いただくことで、スタジアムやドーム・倉庫、更にはマンションや大型橋梁などで、大空間構造を実現することができ、豊かな暮らしの実現に貢献しています。

(関連事業) 特殊鋼線関連事業、エンジニアリング関連事業
(主な製品) アンボンドPC鋼より線・セミパラレルワイヤケーブル

貢献するSDGs



自動車への軽量化、燃費向上への貢献

自動車の軽量化や燃費向上に寄与する当社オイルテンパー線やステンレス鋼線および技術を提供し続けることで、エネルギー効率の向上およびCO2の削減など、地球環境保全に貢献しています。

(関連事業) 特殊鋼線関連事業
(主な製品) オイルテンパー線・ステンレス鋼線

貢献するSDGs



4.SDGsへの貢献

人々の豊かで安全・安心な暮らしと産業の発展を支える

エレベータの安全・安心への貢献

日本をはじめ世界のエレベータに、高品質かつ高耐久なエレベータロープを提供し続けることで、エレベータの安全・安心を確保するとともに、超高層ビルの建設の一翼を担っています。

(関連事業) 鋼索関連事業
(主な製品) オメガファイラー・樹脂芯ロープ

貢献するSDGs



クレーン用ロープを通じた産業の発展への貢献

建築・土木工事や港湾荷役作業、ものづくりなど、当社の高品質・高寿命なクレーン用ロープは様々な用途や場面で使用され、現場の安全性や作業性などを向上させ、産業の発展を支え、貢献しています。

(関連事業) 鋼索関連事業
(主な製品) ユニロープ・シングルロープ・グリーンロープ・サンロープ

貢献するSDGs



5.SDGsへの貢献

人々の豊かで安全・安心な暮らしと産業の発展を支える

ケーブルメンテナンスを通じた安全・安心への貢献

橋梁や建築構造物に使用される高耐久なケーブルやその技術ノウハウを生かし、新設だけでなく、損傷や腐食などの点検、メンテナンスを担うことで、人々の安全・安心な暮らしの確保に貢献しています。

(関連事業) エンジニアリング関連事業

(主な製品) アンチメック工法・渦流探傷法・高次振動法張力測定

貢献するSDGs



地震や予測できない事故などから守る製品・技術

建築物の耐震補強や高速道路などの落橋防止や二重安全対策に、当社の耐震ケーブルブレースなどの製品や技術を提供し続けることで、大規模な地震や予測できない交通事故や経年劣化による二次災害を防ぎ、災害に強い街づくりに貢献しています。

(関連事業) エンジニアリング関連事業

(主な製品) 耐震ケーブルブレース・フェイルセーフケーブル・遮音壁落下防止装置・転落防止ネット

貢献するSDGs



6.SDGsへの貢献

社会の一員として、お客様と社会に対して、誠実に向き合う

地球環境に配慮したものづくり

当社ものづくりの拠点である尼崎・尾上・二色浜事業所では、それぞれエコアクション21の認証を取得し、二酸化炭素や上水使用量、製造過程の廃棄物などの削減に取り組み、事業活動に伴う環境パフォーマンスを向上させています。

貢献するSDGs



ステークホルダーに誠実に向き合う取り組み

「神鋼鋼線クレド」では、あらゆるステークホルダーに誠実に向き合うことを宣言しています。当社では、執行役員制度の導入や独立社外取締役の増員により、コーポレート・ガバナンスを強化し、経営の透明性を高めています。また、従業員・役員へのコンプライアンス教育を充実させ、従業員一人ひとりが、法令遵守だけでなく、良識・常識に基づき行動することを約束します。

貢献するSDGs



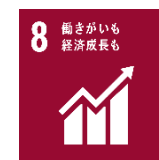
7.SDGsへの貢献

全ての従業員が、仲間とともに誇りをもって働ける会社を目指す

働きがい、やりがいを持ち続けられる環境づくり

当社の果たすべき役割を「神鋼鋼線ミッション」として掲げ、経営層と従業員の対話の場を積極的に設けています。また、「神鋼鋼線クレド」は、「大切にしたい価値観」とそれらを体現する具体的な行動を言語化したもので、300名を超える従業員が参加し策定し、全ての従業員で共有しています。

貢献するSDGs



多様な働き方を認め、誰もが活躍できる環境づくり

当社では、フレックスタイム制や在宅勤務制度などを採用し、多様な働き方を後押しするとともに、独自の育児休暇制度を充実させ、男性従業員の育児参画を促しています。また、女性の管理職登用や基幹職から総合職への職種転換制度の導入など、誰もが活躍することができる環境づくりを目指しています。

貢献するSDGs



注意事項

本資料には当社(連結子会社を含む)の見通し・目標・計画・戦略など将来に関連する記述が含まれております。

これらの将来に関する記述については、当社が現在入手している情報に基づく判断や仮定に基づいており、将来おける当社業績または展開に対し確約や保証を与えるものではありません。予想と異なる結果になる可能性がある点をご留意された上で、ご利用ください。